

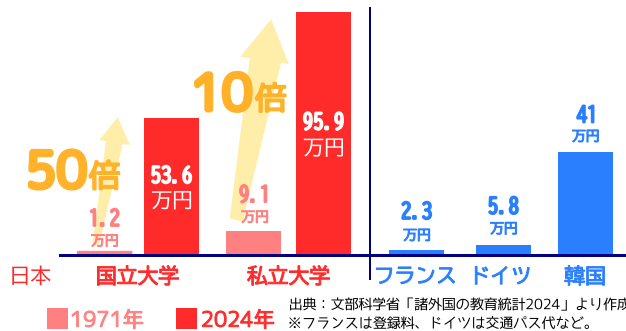


「高すぎる学費」は自民党の責任！

国や自治体が財政的にも責任を持って行ってきた高等教育に、自民党と財界が一体となり、1971年以降「自己責任」を持ち込みました。

その結果、学生と家族の負担が増え、50年間で、私大は10倍、国立大で50倍にも値上がりし、世界でもトップクラスの高すぎる学費に。

大学の授業料の比較



さらなる値上げの動きも！

発信地は **自民党** と **財界**

文部科学省の諮問機関や、自民党がそろって国立大学の学費の値上げを議論。東京大学など各地の国立大学が値上げを検討。すでに値上げを始めている私立大学も多数。

学費値上げは絶対ストップ！ 学費は値下げできる！



東京大学
学費値上げ反対の全学緊急集会
〔6月学内にて〕

日本共産党
の
緊急提言

詳しくはこちら



財源も提案

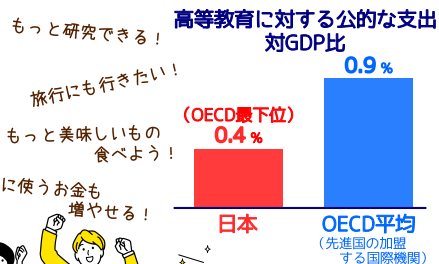
- ①国公立・私立大学も専門学校も
ただちに学費半額、入学金ゼロへ
- ②75万人分の給付奨学金をつくる
(自宅は月4万、自宅外は月8万)
- ③奨学金の返済を半額カット

バイト減らせて
自由な時間が増える！
生活費にゆとりができる！



学費ゼロへ
#比例は日本共産党
新しい時代をつくる

日本の国や自治体の高等教育への支出が、先進国の中でも少なすぎるのが問題です。これをせめてOECDの平均並みにすれば、学費を下げることは可能です！



出典：「図表でみる教育OECD
インディケーター2021年版」
より作成



2024年9月号外 発行：日本共産党京都委員会
〒604-0092 京都市中京区丸太町新町角大炊町186 TEL:075-211-5371
日本共産党京都委員会は、以上の見解を發表しました。

Turning Point
Turning Point

学費

値上げストップ！ いまこそ半額！

さらに
値上げか!?

学費ゼロに向かって
負担軽減か!?

署名・アンケート
にご協力ください▶



日本共産党



相談

コロナ禍で仕事を失った
大学生や非正規雇用の皆さんを支援する
食料提供プロジェクトで
実態を聞き取り



共同

京都の民青同盟、
労働組合の皆さんの共同で、
1000人からアンケートを集め、
省庁や地方議会に改善を
くり返し要請



給付型奨学金制度が実現
(2017年・国)

奨学金返済支援制度が実現
(2017年・京都府)



民青同盟のアンケートなどでつかんだ
若い世代の声を行政に届け、
コロナ禍の生活支援への補助などが実現



要請



論戦

日本共産党は深刻な実態を
国会、地方議会でもくり返し取り上げ、
学費の引き下げ、給付型奨学金制度の
実現などを提案

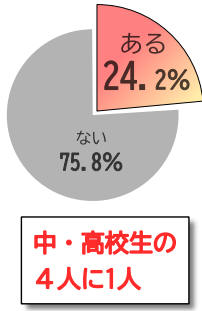


今年6月、文部科学省に署名とアンケートを届け
学費の値下げを要望

この流れを
さらに前へ!!

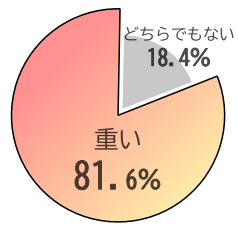
あなたの声と署名が「変える力」になる!

「教育費負担を理由に
進路変更を考えた」



親に、私立には行かせられないと言われた
(高校3年)
大学を受けたくても受けられないと思ってしまう
(高校2年)
行きたい私立高校の制服が高く進路変更を考えた
(中学3年)

保護者の8割以上が
教育費負担が「重い」



県外に行きたいと言った子どもに仕送りが難しいと言って我慢させてしまったことが本当に悲しい。
(高学費が)3人目を産むことを諦めた理由のひとつでもある。
高校から大学院まで700万円も奨学金を借りている。就職氷河期でまともな仕事もない。アルバイトで子どもの学費なんて払えない。

いっしょに
変えよう!

私も奨学金の返済を続けています。大学で勉強することを「家族に申し訳ない」と思わせるような社会はおかしいと、みんなで声をあげ、政治を動かしてきました。さらに前に進めるために、あなたの力が必要です。
堀川あきこ 日本共産党 比例近畿・京都2区



日本共産党京都府委員会
教育無償化チームによるアンケート結果から